大阪市エコボランティア活動報告書 (チーム活動版 Ver8) 記録者氏名: 桝元慶子

日時	2025年 6月 7日(土) 10:15 ~ 12:00 天候:晴
場所	なにわ ECO スクエア 1 階研修スペース、自然体験観察園・実生林

講座・活動名	実生林創生プロジェクト					
参加者	8名(うち子ども 名) 構成:一般参加 名、エコボラ8名、事務局 名					
講師名	(エコボラの場合氏名に*印をつける)					
内 容	実生林創生のための活動、毎木調査、生き物調査、柵修理					
使用器材	(持参、借用等も含む)					
資材·道具	ハサミ、ノギス、メジャー、ジャーマンメジャー、30mメジャー、ロープ、鎌、かけや、札、調査用紙					
	・雑木林の中は、親子づれの来園者が次々やってきて、カブトムシ、カナヘビなどを探している様子が見られた。生き物がいっぱいの場所だということが、次第に知られてきて、自然を体験してもらえていることを歓迎したい					
振り返り	・竹柵を壊すことのないようにと、作業中には声掛けはしたものの、常にやってくる様子で、せめて保護者にはマナーをまもってほしいと思った					
エコボラ通信に 掲載することが あります。	・強い風と雨によって、番号札がはずれているものが多々あり、付け直す時間がなかったので、根元に刺すなどしたが、行方不明のものは作り直す必要がある (14 日に4本に木札をつけなおし、ラミネート札が落ちていたイヌビワ2本は、園芸ワイヤーで仮留めしておいた)					
	・垂れ下がっていた枝が風で倒されたものがあり、実生林内に落ちていたので、適当な 長さに切って、土壌流亡防止として、竹柵の境界あたりに置きたい					
次回案内 毎月第1士 曜 9:45 集合	30 分程度、野草広場で草刈りをした後、実生林・雑木林での作業をします。 樹木の成長を記録する「毎木調査」と下草刈りや、雑木林周囲の落ち葉止めのための竹柵の 補修を分担して行います。作業は 11:30 まで。エコボラ会議にて、作業内容の報告と打合せ をすることがあります。 軍手をご持参ください。 必要人員 7~8 名程度					

スタッフ氏名	7ッフ氏名 活動内容		活動内容
高橋満子	橋満子毎木調査、下草刈り		植物調査
陳定易	陳定易毎木調査		植物調査
木山正隆	木山正隆 竹柵管理と修理		植物·野鳥調査
桝元慶子	毎木調査、下草刈り	中谷憲一	昆虫調査

いずれかに○→ (○) 裏面に図面、写真等を添付した ()裏面なし ()詳細はファイルで提出

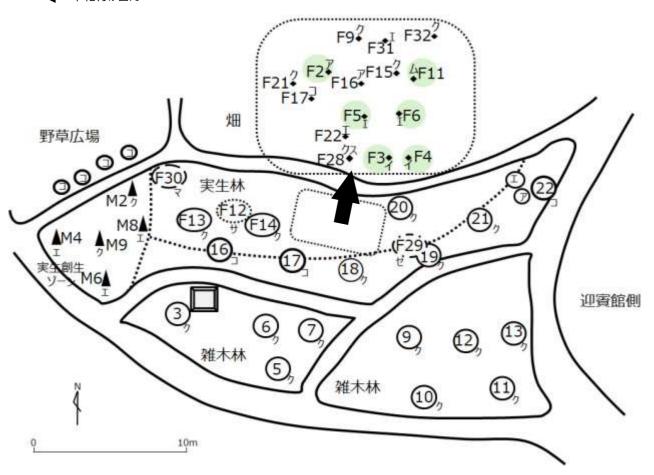
図面·写真等 添付面

日時	2025年6月7日(土)	記録者	高橋満子、陳定易、桝元慶子
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

毎木調査結果 (EXCEL 原票から表を貼り付ける)

Code	樹種	I 樹島cm I	地面10cm 幹直径 mm	備考	Code	調査年月日		20250607	
Code	切化生					樹種	樹高cm	幹直径mm	備考
F002	アキニレ	858	222.8	▼3本まとめて周囲cm	F017	コナラ	68	7.8	札なし
F003	イヌビワ	228	43.5	₽	F021	クヌギ	130	16.6	札なし
F004	イヌビワ	362	49.0	AUGU 🗸	F022	エノキ	137	9.5	札はずれ 🗲
F005	エノキ	1076	112.6	▼	F028	クスノキ	190	28.7	
F006	エノキ	749	65.0	▼	F029	センダン	634	69.5	地面上
F009	クヌギ	67	9.0		F030	マグワ	981	297.6	▼
F011	ムクノキ	1114	203.1	▼	F031	エノキ	268	24.0	
F012	サクラsp.	681	200.5	▼一部枝に菌類	F032	クヌギ	103	15.0	F009nを改番
F013	クヌギ	1396	160.7	▼	M002	クヌギ	612	79.5	2020/1/11移植
F014	クヌギ	1155	168.7	▼	M004	エノキ	582	102.9	2020/1/11移植イラガ繭
F015	クヌギ	86	16.0	さけている	M006	エノキ	246	38.3	2020/1/11移植
F016	アキニレ	147	10.0	札付替え	M008	エノキ	652	67.8	2021/1/9測定開始
\	コ ラミネート札	仮留め			M009	クヌギ	185	28.4	2023/7/1測定開始

◆ 木札付け替え



図面·写真等 添付面

日 時	2025年 6月 7日 (土)	記録者	桝元慶子
講座·活動名	実生林創生プロジェクト		



実生林:内部は下草は少なくなっているが、 畑側は明るく樹木苗も増えてきた



実生創生ゾーン:日当たりがよく成長がよい



実生創生ゾーン: M004 エノキは上部が見えないくらい 大きく育ってきた



実生創生ゾーン:竹柵の日当たりのよいところは ヘクソカズラがからまっていた



雑木林:枝が張り緑陰が形成されて、 下草やつる草も少ない



野草広場と実生林の間の「コナラ道」 来園者にとって、緑陰が深い涼しい通路となっている

日時	2025年6月7日(土)	記録者	北川ちえこ・中谷憲一・西田敏子・林耕太
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

実生林

マグワは沢山実をつけていたが、昨年同様多くが枯れていた。タデ畑の種が飛びアイが生えていた。

草本:25種

アイ1 逸出、アオカモジグサ3、アレチギシギシ3、アレチヌスビトハギ1、イチゴツナギ3、オオイヌノフグリ2、オオバコ1、オッタチカタバミ3、オヤブジラミ3、カモジグサ3、カラムシ1、キクイモの一種1、キュウリグサ3、クサイ2、タチイヌノフグリ2、ツユクサ1、ヒナタノイノコヅチ1、ヒメジョオン2、ヘクソカズラ1、ホソムギ2、マスクサ2、ミドリハコベ1、ムラサキカタバミ2、メリケントキンソウ1、ヨモギ1

木本:7種

Pキニレ 1、クヌギ 4、クヌギ \bullet 1、コナラ \bullet 1、マグワ 3、 Δ クノキ 4、ヤエヤマブキ \bullet 1

動物:4種

アミメアリ 4、ウメエダシャク 4、オオヒラタシデムシ 2、クリオオアブラムシ 2,4

実生林創生ゾーン

草本:14種

アオカモジグサ 3、アレチギシギシ 1、ウラジロチチコグサ 2,3、オオバコ 1、カモジグサ 3、クスダマツメクサ 2、ススキ 1、ヒナタノイノコヅチ 1、ヒメジョオン 2、ヘクソカズラ 1、ホソムギ 2、ヤブカンゾウ 1、ヨメナ 1、外来タンポポの一種 3

木本:4種

アキニレ 4、エノキ 4、クヌギ 4、コナラ1

動物:1種 セスジスズメ4

雑木林

草本:27種

アオカモジグサ 3、アメリカフウロ 3、アレチギシギシ 1、アレチヌスビトハギ 1、イヌタデ 1、イヌムギ 2、オオバコ 1、オッタチカタバミ 1、カラムシ 1、クサイ 2、クスダマツメクサ 2、ケチヂミザサ 1、シロツメクサ 2、スズメノカタビラ 2、ツユクサ 2、トウバナ 2、ナギナタガヤ 3、ネズミムギ 2、ヒナタノイノコヅチ 1、ヒメジョオン 2、ヘクソカズラ 1、ホソムギ 2、マスクサ 2、マメグンバイナズナ 3、ミドリハコベ 2、ムラサキカタバミ 1、ヨモギ 1

木本:6種

アキニレ 1、クヌギ 4、クヌギ ● 1、タチバナモドキ 1、トウネズミモチ 1、ムクノキ 1,4

動物:1種 タケクマバチ4

畑

動物:6種

エントツドロバチ 4、キバラルリクビボソハムシ 4、クモバチ科の一種 4、クロヘリヒメテントウ 4、ホソガガンボ 属の一種 4、3コバイ科の一種 4

水田 B

動物:5種

キクヅキコモリグモ 4、ギンヤンマ 4、シオカラトンボ 4、シマカ属の一種 4、ヒメアメンボ 4

八ス田

動物:3種

クワイクビレアブラムシ 2,4、アシナガバエ科の一種 4、ユスリカ科の一種 4